

リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日井市立藤山台小学校（愛知県）【指定校】

【取組内容①】 子ども一人一人を支える学習過程サイクル

6月13日(火)

【めあて】
かんがえたどうぐについて、しつもんやかんそうをつたえあおう。

【ながれ】

(1) **【めあてをもつ】**
・めあてを もつ
・話しあいの しかたを かくにんする

(2) **【あつめる】**
・友だちと 話しあって、アイデアを あつめる
・ジャムボードに、ふせんを メモする

(3) **【せいりする】**
・ふせんを せいりする
・どうぐについて、もういちど かんがえる

(4) **【まとめる】**
・ふりかえりを 書く

**ヘアをかえて
くりかえす**

2年 国語

子ども一人一人が自分事として学び取り、基本となる見方・考え方を働かせながら自分で学んでいく授業の研究を進めています。

どの学年も学習の流れを Google Classroom に示しています。子どもたちは授業の見通しをもって活動することができ、自らが主体的に取り組むための手立てとなっています。

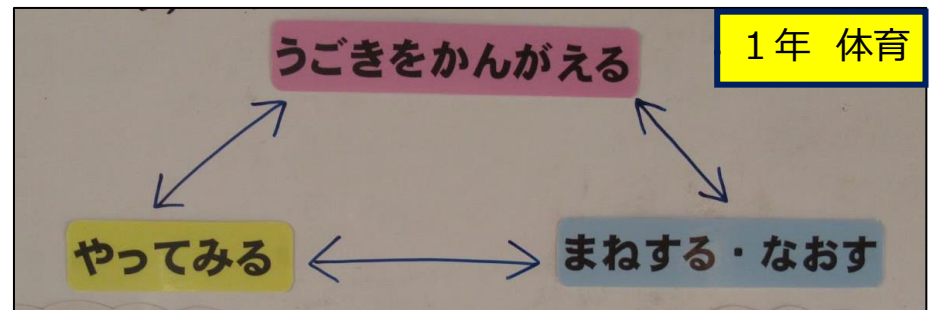
発達段階や学年に応じて単元の流れを示し「課題の設定」では本時の自分のめあてを決めたり学習の流れを計画したりすることができるよう育成しています。

単元計画（9時間）

課題設定	1【課題の設定】単元の課題を知り、計画を立てる。(P132)
情報収集	1【情報の収集】 崖が縞模様に見える理由を予想し、まとめる
	1【情報の収集・整理】 岩石・化石の標本や火山灰などを観察し、地層のそれぞれの層を作っているものを調べ、まとめる
整理分析	1【情報の収集・整理】 水の働きでできた地層の特徴をまとめる
	2【情報の収集・整理・分析】（本時1） 流れる水の働きによる地層の向きを予想し、水槽に土を流し込むモデル実験を通して調べ、まとめる
まとめ表現	1【情報の収集・整理】（本時2）火山の働きでできた地層の特徴をまとめる
	1【情報の収集・整理・分析】 火山の働きによる地層の向きを写真や資料で調べ、まとめる
	1【まとめ・表現】パフォーマンス課題にとりくむ

次単元 変わり続ける大地 に続く

6年 理科



子どもに委ねる授業スタイルになると、様々な学習過程の形が出始めてくるようになりました。さらに教師の創意工夫により、発達段階に応じて子どもの実態に合わせた授業づくりを行っています。